

## 8-4-21 道路構造物専門委員会

### 1. 主な活動の記録

- (1) 委員会・WG・対外活動記録
  - a) 道路構造物専門委員会開催：11 回（定例）
  - b) 各 WG への参加：随時（公益活動 WG、生産性向上 WG、維持管理対策 WG、業務体系 WG、道路会社業務検討 WG、対外活動委員会 WG、照査特別 WG、改定道路橋示方書連絡 WG、設計ソフトウェア連絡 WG、道路橋技術相談窓口 WG など）
  - c) 対外活動（外部機関委員会等）への参画：随時（日本道路協会 各種便覧・WG 等 6 委員会、土木学会 各種指針等 1 委員会、その他 国交省・一般社団法人・国総研等 4 委員会への対応）
- (2) 設計体系・新たな技術等に関する検討
  - a) 平成 29 年道路橋示方書による設計事例を収集し、課題や対策の共有を実施した。
  - b) 各社の CIM 対応状況と効率化に関する紹介と情報共有、BIM/CIM 推進委員会活動、CIM の諸基準改定・試行による評価・調査から維持管理までのプロセス検証・ソフト開発への協力・実務者への展開検討など、関係する WG 活動へ参加し、「i-Construction」推進に取り組んでいる。
  - c) 道示改定について、各 WG へ示方書改定における具体的な記述を進めるための意見照会や整理などの検討を進めている。
  - d) 設計・計画便覧作成については、成果に記載されるべき内容を具体的に記述するための視点や事例を取り纏めることを目的として、記載内容の検討を進めている。
  - e) 国土技術政策総合研究所との共同研究「既設道路橋群の維持管理計画の継続的改善に関する共同研究」へ参加し、道路橋の管理指標や状態評価指標・維持管理計画の策定に貢献している。
  - f) 土木学会主催の各委員会や基準改定・策定活動へ協会委員として参加した。
  - g) 各種協会との共同により将来に向けた活動

を実施（橋建協：橋梁保全事業のあり方 WG 報告書の展開として各地整への紹介を準備）、PC 建協：PC4 協会との意見交換会開催）。

- h) 協調領域検討会の設計 WG に関して、測量・地質調査連携 PT や施工機械・資機材 DB\_PT に参加し、生産性向上に向けた検討や関連団体との意見交換を実施。
- (3) 契約・報酬等に関する検討（国交省・各高速道路会社）
  - a) 契約に係る業務共通仕様書・設計歩掛について、実態に即した内容を検討し改善へ向けた協議を実施した。
  - b) 各高速道路会社との「実務レベルの課題を解決するための実務者懇談会」に係る資料の作成を行い懇談会に参画した。
- (4) 成果品の品質確保、向上のための活動
  - a) 参加会社の照査体制について、持ち回りで紹介と意見交換を実施し、品質向上を図った。
  - b) 橋梁詳細設計業務における照査について、平成 29 年道示に適合した照査要領案を作成し、運用に向けた活動を進めている。
  - c) 技術部会の関連専門委員会・各 WG とともに、オンライン開催した「令和 6 年度品質セミナー“エラー防止のために”」の内、橋梁に関する事例収集・テキスト作成を担当した。
- (5) 道路構造物に係る意見照会やアンケート等への対応

主に橋梁の設計体系、設計技術、契約・報酬等に関する意見照会やアンケートへの対応実施。

### 2. 次年度の活動について

次年度も関係する WG や関係機関等との活動を継続実施し、新たな課題への対応も実施する。

- ・橋梁等の道路構造物に関する設計体系や構造設計技術、報酬等に係る検討、国交省・国総研等との共同研究や意見交換会への参加
- ・成果品の品質確保・向上のための活動
- ・若手育成にむけた意見交換などの活動

（道路構造物専門委員会委員長 小原 淳一）